

[行事コード:592507]



「カーボンニュートラルに向けた複合構造のあり方
～複合構造物・FRPのCO₂排出量の試算例～」に関する講習会のお知らせ

土木学会複合構造委員会では、「カーボンニュートラルに向けた土木構造物のあり方に関する研究小委員会」(構造工学委員会)と連携して、カーボンニュートラル(CN)に向けた複合構造のあり方を整理するとともに、技術者の意識醸成を図ることを目的として、2024年11月に「カーボンニュートラルに向けた複合構造のあり方に関する研究小委員会」(H111)を設置し、調査研究を行ってきました。対象とする材料・構造は、鋼・コンクリートからなる複合構造物のほか、最近、土木構造物に適用されている繊維強化プラスチック(FRP)にも着目して、それらの製造・設計・施工・維持管理の各段階におけるCO₂排出量の分析・調査と試算例を行っています。この講習会は、その中間報告の位置づけとして開催するものです。奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

- 主催:土木学会
(担当:複合構造委員会 H111 カーボンニュートラルに向けた複合構造のあり方に関する研究小委員会)
- 日時:2026年2月10日(火) 13:00～17:00
- 会場:土木学会講堂／オンライン(ZOOM)
- 定員:会場参加 70名／オンライン視聴500名(申込先着順)
- 参加費:無料
- 申込方法:
土木学会ホームページ(<https://www.jsce.or.jp/events>)よりお申し込みください。
【オンライン】<https://www.jsce.or.jp/events/form/592507>
【土木学会講堂】<https://www.jsce.or.jp/events/form/5925071>
- 申込締切日:
2026年2月3日(火)17時迄
※ お申込み後の参加区分(対面／オンライン)の変更, および締切日以降の受付, 当日受付はいたしません。お申し込みの際は十分ご注意ください。
- その他:
 - ・ 対面(土木学会講堂)参加の方は, 申込時に送付される参加券メールを当日ご持参ください。
 - ・ オンライン参加の方には, ご登録いただきましたメールアドレス宛に開催日前までにメールによりオンライン視聴方法をご連絡させていただきます。

○ プログラム:

- ・ プログラムは変更になる場合があるので、最新情報はこのページでご確認下さい。

開催プログラム(案)

13:00~13:10	開会挨拶 趣旨説明	複合構造委員会 H111 小委員会	委員長 委員長	大山 理 (大阪工業大学) 西崎 到 (土木研究センター)
13:10~14:30	基調講演 CNに向けた CFRP 需要と関連動向 (ELV 規制, リサイクル, LCA)			高橋 淳 (東京大学)
	土木インフラ部門の GHG 排出量削減に向けて -土木学会での取組みと 港湾での検討事例の紹介-	連絡幹事		川端 雄一郎 (港湾空港技術研究所)
14:30~15:10	FRP 材料 WG 報告 FRP の材料・製作の特徴と試算条件 ガラス繊維製造時の CO ₂ 排出について	WG 主査 委員		松本 幸大 (島根大学) 四分一 祐輔 (日東紡績) 佐々木 遼 (日東紡績)
	炭素繊維の製造の方法と CO ₂ の排出量の現状		委員	田中 剛 (東レ)
	樹脂の製造段階における試算例		委員	古屋 秀樹 (三菱ガス化学ネクスト)
	成形法別 CO ₂ 排出量算出の現状		委員	鈴木 啓之 (ダイクレ)
	まとめ、今後の検討課題	WG 主査		松本 幸大 (前出)
15:10~15:20	休憩 (10 分)			
15:20~16:50	複合構造 WG 報告 試算の前提条件 水門扉・関連施設の試算例 橋梁用検査路の試算例 FRP 部材を用いた RC 床版の補強工法の CO ₂ 排出量の試算例	WG 主査 幹事長 委員		牧 剛史 (埼玉大学) 中村 一史 (東京都立大学) 久保 圭吾 (宮地エンジニアリング)
	橋梁・高架橋の CO ₂ 排出の試算例 鉄道複合ラーメン高架橋の CO ₂ 排出量の試算	委員 委員		山崎 敏宏 (IHI インフラシステム) 審良 郁夫 (オリエンタルコンサルタンツ)
	まとめ、今後の検討課題	WG 主査		阿部 淳一 (HRC 研究所) 牧 剛史 (前出)
16:50~17:00	総括	複合構造委員会	副委員長	北根 安雄 (京都大学)

※この講習会は、委員会活動の中間報告（速報）の位置づけのため、資料の配布は行いません。

※プログラムの進行上、質疑時間がほとんどございませんので、ご質問等は、[アンケート](https://forms.gle/jgcxE24ZwzX3aGB47)をご利用ください。

<https://forms.gle/jgcxE24ZwzX3aGB47>

○ CPD 単位について:

土木学会認定 CPD プログラム:3.9 単位(JSCE25-1522)

【土木学会講堂参加の方】

- ・ CPD 受講証明書をご希望の方は必要事項を予め記入した申請書を, セッション終了後受付にご持参下さい. 受講印を押印いたします.
- ・ 申請書類は https://www.cpd-ccesa.org/unit_assent.php からダウンロードして下さい.
- ・ 現地での受講証明書配布はございません.

【オンライン参加の方】

- ・ CPD 受講証明は, 事前の参加申込者のうち, アンケート(100 文字以上の簡易レポート)を提出していただき, 受講していたことが確認できた方に発行いたします. セミナー終了後, 下記 URL よりアンケートにご回答ください.
<https://forms.gle/1EKY8sSJi2D71gQS9>
- ・ アンケートの回答期限は, 2 月 15 日(日)17:00 までになります. 回答期日を過ぎますと受付いたしませんので, ご注意願います. 内容を確認し, 回答期限から 2 週間前後でメールにてお送りいたします. 多少お時間を頂く場合もございますのでご了承ください.
- ・ 参加申込頂いた方の代理で参加される場合は, 事前に上記の問い合わせ先までご連絡ください. ご連絡いただいた方のみ受講証明書の発行を予定しております.
- ・ 土木学会 CPD システムをご利用の方は, 参加者ご自身による CPD システムへの「自己登録」をお願いいたします.
- ・ 建設系 CPD 協議会加盟団体 CPD システムをご利用の方は, 各団体のルールに沿って, CPD 単位の申請をお願いいたします. 申請の提出方法等は提出先団体に事前にご確認ください. 土木学会で証明する単位が, 各団体のルールにより認められないことがあります. 土木学会では他団体の運営する CPD 制度に関しては回答いたしかねます.
- ・ 回答後コピーをご登録のメールアドレスに送信いたします. 届いていない場合は, 回答の受付が出来ていない可能性もありますのでご注意ください.

○ 問合せ先:(公社)土木学会 研究事業課 複合構造委員会 担当事務局宛

Email:okazaki★jsce.or.jp(★を@に変えてください)

以上